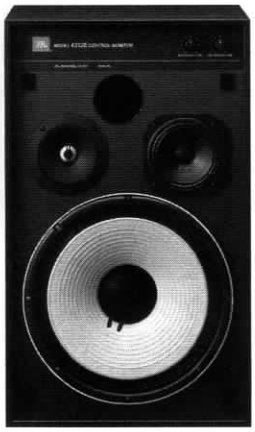
JBLの定番コントロールモニター最新モデル

JBL 4312E

1本 ¥94,500



1970年代初頭に登場のModel4310以降，4311～4312Dと進化を続けてきたコントロールモニターの最新モデル．30cmウーファーは2213Ndから2213 Nd-2に，12.5cmミッドレンジは105Hから105H-1に，2.5cmドームトゥイーターは054Tiから054Al-Mgに一新され，特にトゥイーターは素材がピュアチタンからアルミマグネシウム合金に変更．だが独自のダンピング材を塗布したホワイトコーンウーファー，中域と高域アッテネーターなどの4312らしさはそのまま継承された．

▶形式：3ウエイブックシェルフスピーカー／インピーダンス：6Ω／許容入力：100W／能率：93dB／周波数特性：40Hz～40kHz（－6dB）／クロスオーバー周波数：2kHz，5kHz／寸法：362W×597H×301D（グリル含む）mm／重量：18.1kg（グリル含む）

ホームシアターをコンパクトに実現するシステム

オンキヨー BASE-V30HDX

オープンプライス（実勢価格¥55,000～65,000）

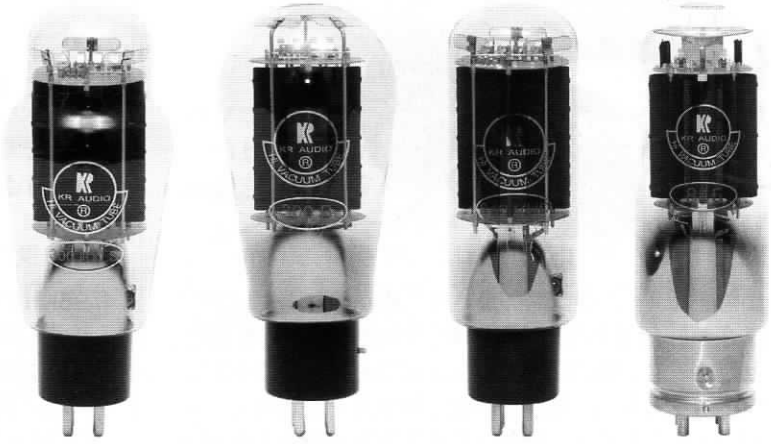
テレビ＋BDプレーヤーにプラスするだけで，高品位なホームシアターが簡単に構築できるAVコンポシステム．AVセンターは5.1ch出力で，Dolby TrueHDなどBDの最新HDサラウンド音声に対応したデコーダーを内蔵．フロントスピーカーは8cmウーファー＋2cmドームトゥイーターの2ウエイ．サブウーファーは16cmコーンユニットを使った本格派で，32Hzまで再生することができる．

▶［AVセンター］実用最大出力：30W×5ch＋60W（サブウーファー）／全高調波歪率：0.4%／S/N：105dB／寸法：205W×116H×326Dmm／重量：4.9kg［フロントSP］定格インピーダンス：6Ω／最大入力：40W／能率：81dB／周波数特性：60Hz～80kHz／寸法：102W×175H×129Dmm／重量：1.3kg［サブウーファー］定格インピーダンス：3Ω／最大入力：70W／能率：83dB／周波数特性：32Hz～1kHz／寸法：225W×302H×304Dmm／重量：7.1kg

チェコ製のオーディオ用直熱3極管が4品種販売開始

KR 300BXLS／300B-Balloon／842VHD／845

各ペア ¥82,950／¥73,500／¥82,950／¥103,950



300BXLS　300B-Balloon　842VHD　845

チェコのKRオーディオ・エレクトロニクスは，現在でもハイエンドオーディオ用の直熱3極管を生産しているが，新たに300BXLS，300B-Balloon，842VHD，845の4種の出力管がわが国でも販売されることになった．同社はチェコスロバキア時代に真空管メーカーの名門といわれた旧TESLAの研究施設を使用．材料のセレクトをはじめ，真空管製造の全工程を手作りで行っているという．KR真空管の特徴は，SIMAX硬質ガラスを贅沢に使用し，肉厚なバルブに仕上げていること．そのため振動に対して強く，電極の固定にも十分な配慮がなされており，きわめて堅牢な構造になっている．なお，製品には1本ごとに内部にシリアルナンバーが刻印され，それぞれデータシートを付けて出荷されるという．

▶［300BXLS］フィラメント電圧：5V±5%／フィラメント電流：1.8A／最大プレート電圧：600V／最大プレート損失：70W／増幅率：3.7［300B-Balloon］フィラメント電圧：5V±5%／フィラメント電流：1.2A／最大プレート電圧：550V／最大プレート損失：50W／増幅率：3.9［842VHD］フィラメント電圧：5V±5%／フィラメント電流：1.8A／最大プレート電圧：600V／最大プレート損失：65W／増幅率：3.7［845］フィラメント電圧：10V±5%／フィラメント電流：1A／最大プレート電圧：1250V最大プレート損失：100W／増幅率：5.3